

I 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立

- ◆ 新型コロナウイルス感染症の収束状況が見通せない中、感染拡大防止のため、引き続き県民の命と健康を守ることを最優先に医療提供体制等を充実・強化

1 感染拡大の防止

〔検査体制の確保〕

- 医療機関等でのPCR等検査の継続
 - ・ 最大4,000件/日
- 地域外来・検査センターの設置・運営
 - ・ 14箇所（下関市を含む）



〔医療提供体制の強化〕

- 拡** 入院患者受入病床の確保
 - ・ 423床→475床（+52床）
- 拡** 軽症者等の宿泊療養施設の確保
 - 新** 療養者の体調管理をサポートする機器の整備
- 拡** 入院協力医療機関に対するCT撮影装置等の整備支援
- 新** ワクチンの迅速かつ円滑な接種のために必要な体制を構築



〔保健所等の体制確保〕

- 受診・相談センターにおける専用相談窓口（#7700）の継続設置
- 患者搬送コーディネーターの継続配置



〔社会福祉施設等感染対策〕

- ・ 社会福祉施設等でサービス継続に必要な衛生用品の購入や個室化改修等を支援
- ・ 災害時における避難所配布用物資（段ボールベッド、パーテーション）を備蓄
- ・ 県立高校等における感染症対策に必要な衛生用品等の追加購入
- ・ 特別支援学校の通学バスの増便や大型化等による感染リスクの低減

I 新型コロナウイルス感染症対策の徹底と経済活性化の両立

- ◆ 感染拡大防止との両立を図りつつ、県民生活の安定確保、県内経済の下支え等により、社会経済活動を段階的に引上げ

2 県民生活の安定

- 生活困窮者に対する住居確保給付金の支給、生活相談等
- 生活福祉資金貸付原資の積み増しを行い、収入が減少した方へ生活資金の貸付を安定的に実施
- コロナの影響を受け、家計急変した世帯への授業料等の教育費を支援
- 新しい生活様式に基づいた子ども食堂の開催を支援

3 県内経済の下支え

- 拡** 制度融資に係る融資枠の十分な確保、「伴走支援枠」の新設、信用保証料補助、利子補給により、中小企業者等の経営基盤を安定化
- 新** コロナの影響を特に受けている業種における企業内の配置転換や求職者のキャリアチェンジ等を支援
- 新** 事業者が実施するEC取引に係る送料を支援



4 消費需要の喚起

- コロナの影響を受けた観光需要を喚起
 - プレミアム宿泊券・フェリー券の発行や体験型体験型コンテンツを活用した観光需要の喚起
 - 新** 「3密」を回避できる「安心安全」を前面に打ち出した、効果的な観光プロモーションの展開



- 県産農林水産物生産者を応援
 - 日本酒、花き、高級魚等の消費需要を喚起するための割引キャンペーンを実施

